

日時：令和8年2月8日(日)9時～10時

場所：日進の丘グループホーム

■出席者

- ・ 管理者 1名
- ・ 相談支援員 1名
- ・ 地域代表者 3名
- ・ 利用者家族 1名
- ・ 利用者 3名

■議題および内容

(1)自己紹介

(2)会議開催の趣旨について

障害のある利用者が生活するグループホームと地域が連携を図り、利用者と地域との関係作りを深めることを目的として開催。今後も年一回の開催になることを説明。

(3)ホームの概要説明

資料に基づき以下について説明を行った。

- ・ 利用者の状況
- ・ 日中の過ごし方
- ・ 休日の過ごし方
- ・ ホーム内での食事
- ・ 支援員との関わり

(4)障害福祉サービスおよび受給者証について

受給者証は市町村が発行しその発行元により利用できるサービス量が異なることを説明。

相談支援員は利用者本人の意向を基に生活全般の計画を作成すること。その計画の一部としてグループホーム利用が位置づけられていることを説明。

またホームにおいても本人の希望を確認し支援計画を作成している事、言葉での意思表示が難しい場合も反応などから意向をくみ取り計画をたてていることを説明。

(5)災害時の対応について

法人の方針として、名古屋市天白区内の指定場所へ避難する計画であることを説明。

災害発生時は状況確認の上

- ・ 家族の迎えが可能な利用者は帰宅。
- ・ 建物の安全が確認された場合はホームに留まり、備蓄品を活用。
- ・ 必要に応じて一時避難所の支援を受けながら様子を見る。

以上を基本方針としていることを説明。

(6)その他

- ・ 利用者各自の金銭管理の事を説明。
- ・ ホーム内での生活音が近隣の騒音になっていないかの質問に対して現在苦情は出ていないとの事。
- ・ 地域代表者の方から食事のメニューなどについて質問があったので説明。
- ・ 今後の地域の行事の予定をお聞きしたのでできるだけ参加し地域との連携を図る。

以上です。